

## 東京都市大学等々力中学校・高等学校

中学入試

住所 東京都世田谷区等々力8-10-1

電話

FAX

URL <http://www.tcu-todoroki.ed.jp>

帰国生受け入れ開始年度 2014年

2019年度帰国生在籍数 中学1年:21人 中学2年:21人 中学3年:18人 高校1年:24人 高校2年:21人 高校3年:15人

帰国生のための部署/担当 国際教育委員会/教頭 二瓶克文 先生(k-niheit@tcu-todoroki.ed.jp)

帰国生入試について					
出願資格・条件	現在国内に在住し、海外在住1年以上で帰国後3年以内(原則) 現在海外に在住し、令和2年4月1日までの海外在住期間が1年以上(原則)				
出願書類	現在海外に在住の方 ①在籍証明書 ②成績証明書または通知表のコピー(海外在籍校のもの) ③海外在留証明書(本校所定のもの) ④身上書(本校所定のもの) 現在国内に在住の方 ①成績証明書または通知表のコピー(海外在籍校のもの) ②海外在留証明書(本校所定のもの) ③身上書(本校所定のもの)				
過去3カ年の応募状況		出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
	2019年	169	164	111	21
	2018年	110	103	85	21
	2017年	98	94	76	16
帰国生の編入試験について					
出願資格・条件	現在海外に在住し、海外在住期間が1年以上(原則)				
出願書類	成績証明書または通知表のコピー・資格試験証明書(英検など)				
実施時期	中1~中3まで、定員に余裕がある場合7月・12月・3月				
クラス配置・一般生との位置づけ					
一般生徒と同じクラスに在籍するが英語は取り出し授業を実施。英検レベルで準1級~1級レベルでa1クラス、英検2級レベルでa2クラス、以下準2級以下となる。現在は世界37か国を超える地域に在留経験のある受験生が受験をするため、入学後にそれぞれの国に関するプレゼンをしたり、他国の留学生との国際交流の場では大いに活躍している。					
外国語・日本語の指導、取り出しや補習など					
英語は取り出し授業をしているが、他の教科は一般生徒同様となる。帰国生は国際教育委員会の先生方と学期1回面談をし、学校生活の中での交友関係や部活動、授業の遅れが無いかなどを細かくデータ化している。本校では全校生徒「システム4A」を導入しているため、毎朝授業の理解度を図る朝テストを行い、アナライズセンター(学習支援センター)で分析し、授業などの遅れが見られるときは放課後の追試または補習となる。					
入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと					
帰国生の試験科目は、英語・算数・作文(日本語)・面接または国語・算数・作文(日本語)・面接のどちらかを選択するが、次年度入試から面接はこれまでは保護者同伴の面接であったが、グループ面接に変更となる。英語を選択する受験生はレベルが英検2級~準1級レベルとなるので過去問を解くことをお勧めします。					
帰国生の卒業後の進路・進学状況について					
2014年から帰国生入試を導入しましたので、現在一期生は高3となり、来年受験となります。すでに海外大学を狙っている生徒もいます。					
留学制度や海外大学進学支援体制について					
中3~高1の第2ステージで更に英語に特化したカリキュラムで授業を受けたい生徒はGLクラスに入ります。GLクラスはオーストラリアまたはカナダへ1年留学できるクラスであり、留学を希望しない生徒は英語に特化したカリキュラムで学びます。					
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ					
帰国生には、海外での文化・習慣の経験が一般の生徒に良い意味で及ぼす波及効果を期待しているからです。本校は一般入試でも4科型の他に、英語1教科型・算数1教科型・AL(アクティブラーニング)型の入試を導入し、多種多様な生徒に入学していただき、その才能を発揮していただきたいと考えています。					
帰国生対象の英語教室や各種講座について					
夏季休業中のイングリッシュ・サマーコース 冬季休業中のエンパワーメントプログラム					